

【南高祭】「無限大の想いを、カタチに」
～熱気あふれる準備風景と校内公開ハイライト～

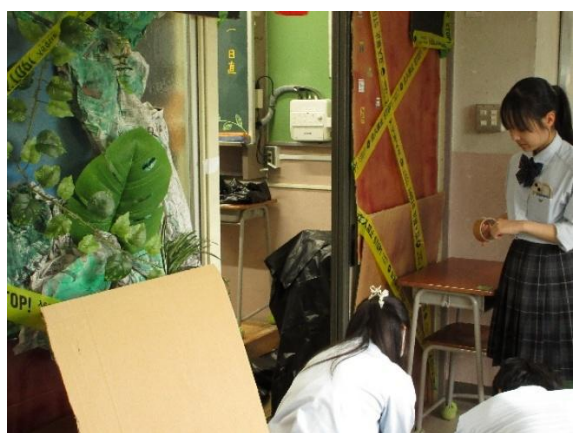
準備期間から校内公開日にかけて、校内のいたるところで南高生一人ひとりの「好き」や「想い」、そして「心にひめた問いかけ」が鮮やかなカタチとなってあふれ出ていたと思います。

■ 試行錯誤と「受援力」で乗り越えた準備

南高生たちは、あちこちで声を掛け合いながら作業を進めてきました。

南高が大切にする【受援力】を発揮し、一人で抱え込まずに仲間や先生を頼り、互いの強みを活かして弱みを補い合う――。

ダンボールや装飾素材等と格闘しながら工夫を重ねたその助け合いのプロセスこそが、かけがえのない時間。



■ 圧倒的な熱気と笑顔に包まれた「校内公開」

迎えた校内公開日(9月8日)、校舎内は各学級・部活動・委員会・有志・PTA による工夫の光る企画と笑顔で満たされました。

<文化部・委員会発表・展示>

日頃のたゆまぬ鍛錬の成果を発揮し、来場者の心を揺さぶる作品展示や発表・お茶会等が校内のあちこちで繰り広げられました。





<学級・有志企画・展示>

探究的な展示から、趣向を凝らした参加型アトラクションまで、高い創造力が発揮されました。

<模擬店>

味はもちろん、接客や装飾にもこだわり抜いた模擬店エリア。仲間と協力して運営する姿に、頼もしさと笑顔が弾けました。

南高生自身の頭で考え、仲間と直接対話し、五感と情熱で一つの表現を創り上げた校内公開。
南高生の結束力は、まさに「南高生の可能性は、無限大 ∞ ！」であることを証明してくれました。